



Lighting

光と影によって様々なシーンを演出する照明。

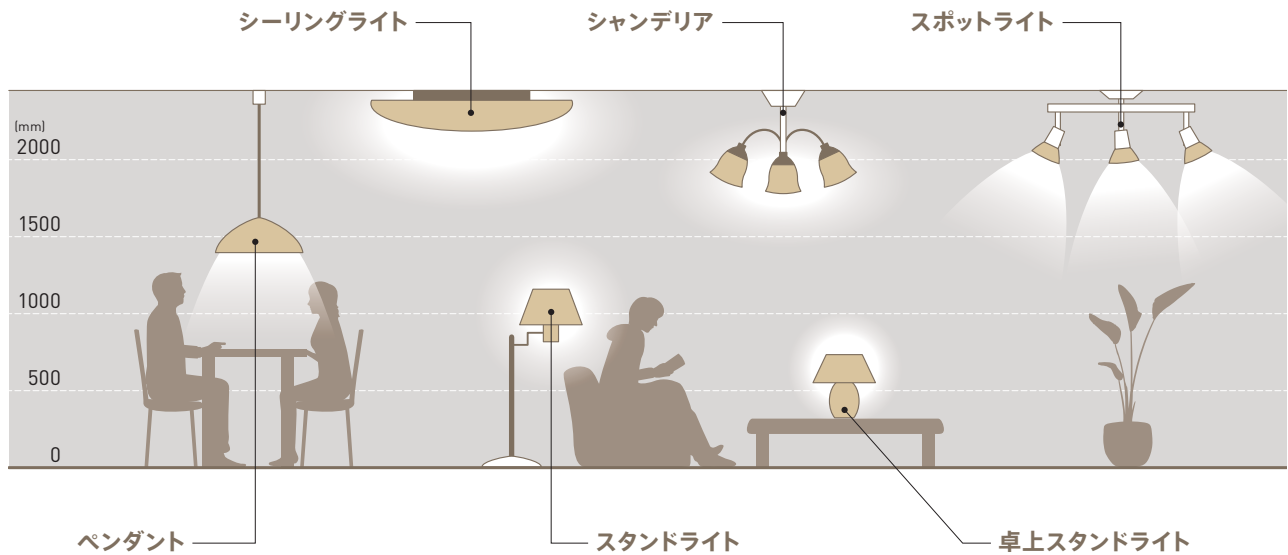
器具のデザインだけでなく、
光そのものの効果を考えることが、
より上質な空間をつくるための近道です。

Lighting

あかりによる雰囲気づくり

リビングダイニングの照明は、使用目的に合わせて、必要な場所に必要な明かりを照らす「一室複数灯」がおすすめです。

ひとつの照明でまんべんなく照らすよりも、壁や天井などを部分的に照らしたほうが部屋に奥行きができ、あかりの濃淡と陰影がくつろぎの時間を演出してくれます。



シーリングライト



スタンドライト



ペンダントライト



シャンデリア



スタンドライト

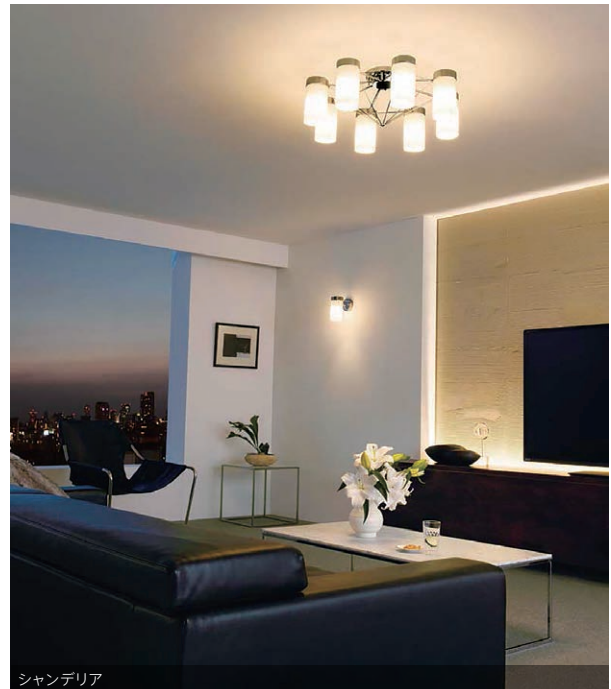


ペンダントライト

Living Room



シーリングライト
全体照明の主流。
シンプルなデザインが多く、すっきりとした空間に仕上がります。

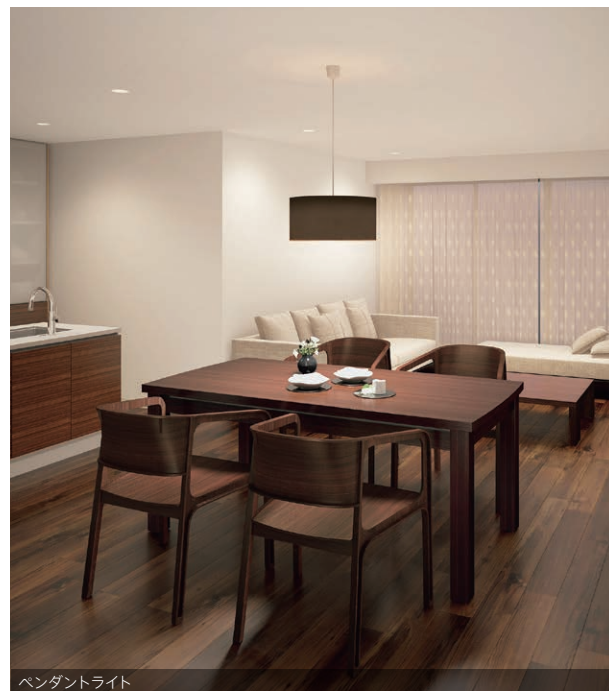


シャンデリア
華やかな装飾が印象的なシャンデリア。
光の効果だけではなく、器具の形も楽しみたい場合におすすめです。

Dining Room



スポットライト
ダクトレールに接続して使用する照明器具。
光の向きや場所を自由に動かすことができます。



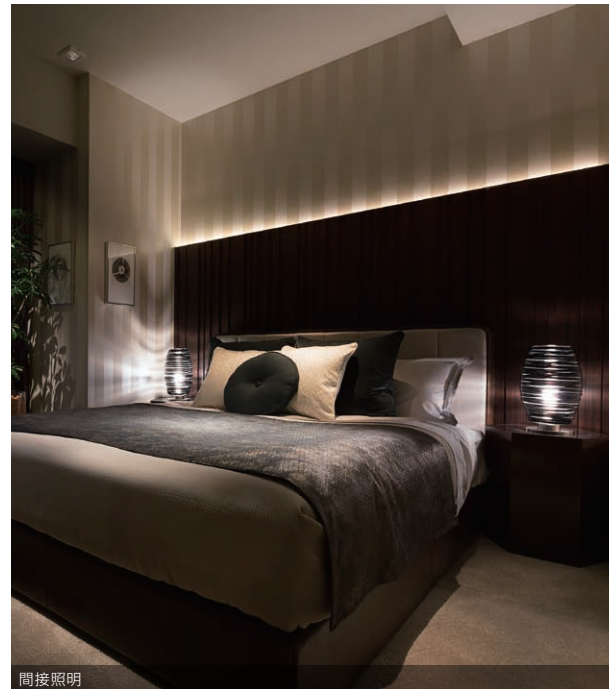
ペンダントライト
主にダイニングに吊るす部分照明。
インテリア性の高いデザインがお部屋のアクセントとしても機能します。

Bed Room



スタンドライト

部屋の隅に配置すると、壁や天井に立体感のある陰影を生み出し、あたたかな雰囲気を作ります。



間接照明

オーダー家具に間接照明を仕込むことで、ふんわりと優しい光がベッドルームを包み込みます。

Lighting

あかりの色味を選ぶ

照明を選ぶ際、種類やデザイン以外にこだわりたいポイントは「あかりの色味」です。光が演出する効果は色味によって異なるため、それぞれのシーンに合わせた照明選びが大切です。また、現在では色味を調整できる「調色」機能に対応した照明も多くあるため、機能面もしっかりと意識した照明選びを心掛けましょう。



電球色

やや赤みを帯びたやわらかく温かみのある光。穏やかで落ち着いた雰囲気を演出します。リビング・寝室におすすめです。



昼白色

青白くすっきりとした爽やかな光。昼間のような明るさで活動的な雰囲気を演出します。作業部屋・勉強部屋におすすめです。

主な取扱いメーカー

- | | | | |
|----------|----------|------------|----------|
| ● オーデリック | ● 日本フロス | ● ヤマギワ | ● ルミナベッラ |
| ● コイズミ照明 | ● パナソニック | ● 山田照明 | ● 遠藤照明 |
| ● 大光電機 | ● 三菱電機 | ● ルイスボールセン | ● マックスレイ |

※本ガイドブック掲載以外の商品ラインナップにつきましては、メーカーカタログ類をご参照ください。